

ロータリー財団月間 リソースのご案内

< [RI ページ](#) > *タイトルにリンクが設定されていますのでクリックしてリンク先ご参照下さい。

▶ [ロータリー財団](#)

ロータリー財団は、皆さまからのご寄付を世界各地での奉仕活動に役立てています。

100年以上も前に創立されて以来、ロータリー財団は、教育の支援や持続可能な成果を生み出すプロジェクトに総額40億ドル以上の資金を提供してきました。一つひとつのご寄付により、世界中の地域社会を少しずつ変えていくことができます。

▶ [奉仕プロジェクトセンター](#)

奉仕プロジェクトセンター(旧ロータリーショーケース)では、ロータリークラブや地区が実施した様々な活動や計画中のプロジェクトの情報を掲載・閲覧することができます。奉仕プロジェクトセンターを初めてご利用の際には、[奉仕プロジェクトセンターへようこそ](#)をご覧ください。

▶ [ロータリー行動グループ](#)

ロータリー行動グループは、クラブが地域社会を強化するための持続可能かつ効果的な奉仕プロジェクトを立案するのを支援します。プロジェクトの計画と実施に関してクラブに助言を与え、パートナーや資金、リソースを探す手助けをしてくれます。

▶ [パートナー](#)

より効果的で持続可能性の高いプロジェクトを計画するため、ロータリーのパートナーとクラブが協力することができます。

< [ラーニングセンター](#) >

本月間に関連する様々なコースがございますので、詳細は[ラーニングセンターコース一覧](#)をご確認ください。

< [各種資料](#) >

～ 財団概要 ～

▶ [ロータリー財団概要資料](#)

毎年度更新される財団概要と関連プログラム、ご寄付情報の統計をまとめたパンフレットです。

▶ [年次報告\(PDF版\)](#)

主要な出来事と功績、財務情報やパートナーの紹介に加え、ロータリー会員が世界に変化をもたらし、アイデアを広げ、生涯の友情を築く姿を紹介します。ウェブ版は[こちら](#)

▶ [ロータリー財団参照ガイド](#)

財団について総合的に詳しくまとめた冊子。財団の使命、各種プログラム、補助金、認証、表彰と全般を網羅しています。

➤ [年次基金のリソース](#)

年次基金は、ロータリー財団プログラムを支える主な資金源となり、世界の人びとの生活をよりよくする持続可能なプロジェクトが可能となります。本リソースでは、年次基金へのご理解に活用いただけます。

～ ご支援をお願いする ～

➤ [ロータリー:ご支援がかたちになるとき](#)

大口のご寄付を呼び掛けるビジュアルメインの冊子。皆さまからのご寄付によって成し遂げられる活動の例を、重点分野ごとに支援者の声を添えて紹介します。

➤ [Every Rotarian Every Year パンフレット](#)

会員様に年次基金へのご寄付を呼び掛けるパンフレット。
ご寄付の生かされ方やご寄付の方法が簡単にまとめてあり、お気軽に配布いただけます。

➤ [世界でよいことをしよう:ロータリー財団\(Every Rotarian Every Year のクラブ用プレゼンテーション\)](#)

財団に関して分かりやすくまとめられたプレゼンテーションです。

➤ [ポール・ハリス・ソサエティ入会フォーム](#)

ポール・ハリス・ソサエティ(PHS)は、毎年1,000米ドル以上を年次基金、ポリオプラス、財団が承認した補助金に寄付してくださる方を認証するためのプログラムです。入会はこちらのオンラインフォームからお手続きいただけます。

➤ [恒久基金を成長させるための地区の手引き](#)

ロータリー財団の使命遂行には強く安定した恒久基金が欠かせません。恒久基金を成長させるご寄付により、財団は現在、そしてこれからも、プロジェクトに資金を提供していくことができます。この大切な資金源への支援を地元で奨励する方法をご覧ください。

[2023-24年度 恒久基金の財務報告はこちら](#)

➤ [アーチ・クランフ・ソサエティ パンフレット](#)

アーチ・クランフ・ソサエティ(AKS)は、寄付累計25万ドル以上で個人またはご夫妻に贈られ、様々な特典をご用意されています。

～ 補助金 ～

➤ [補助金の申請](#)

ロータリー財団は、ロータリアンが世界中で行っている幅広いプロジェクト、奨学金、研修などを支える補助金を提供しています。地区補助金やグローバル補助金、ロータリー災害救援補助金、大規模プログラム補助金など、補助金の各種情報や資料を掲載しております。

➤ [「変化をもたらそう:ロータリーの補助金」](#)

ロータリー補助金の機会について詳細は情報が載っているグラフィック資料です。

➤ [「地域社会調査の実施」](#)

地域社会調査の重要性やヒントを分かりやすく掲載している資料です。

➤ [「ロータリーインパクトハンドブック」](#)

ロータリー財団の補助金を利用するかどうかにかかわらず、クラブと地区のすべての奉仕プロジェクトの成果をどのように測定するかを計画する際に、ぜひご活用ください。

～ ロータリーの活動分野 ～

➤ [活動分野：概要](#)

ロータリーは大きなニーズのある分野に重点をおき、国際関係を培いながら、人びとの暮らしを支援しています。

➤ [ロータリーの重点分野](#)

各重点分野のプロジェクト計画に関するヒントをご紹介します。

➤ [災害支援](#)

ロータリー会員とロータリー財団は、被災地域の救援と長期的復興を支援しています。

グローバル補助金申請をお考えの方は、[こちらに掲載している各種重点分野のリソース](#)も、ご参照ください。

～ ロータリー平和フェローシップ ～

➤ [ロータリー平和フェローシッププログラム](#)

プログラムに興味のある候補者向けの情報が記載されたページ。修士号取得プログラムと専門能力開発修了証プログラムのそれぞれの詳細や申請資格、申請方法についてご覧いただけます。

➤ [ロータリー平和フェローシッププログラムに関するプレゼンテーション\(パワーポイント\)](#)

このプレゼンテーションでは、プログラムに興味のあるロータリアン、クラブ、地区向けの包括的な情報が記載されています。

➤ [ロータリー平和センター:平和の願いはきっとかなう](#)

平和フェローの体験談を紹介した冊子です。皆さまからのプログラムへのサポートがどのように形になって還元されていくのか、平和フェローの声をぜひ読んでください。

< [運営に役立つ手引き](#) >

➤ [寄付・認証の手引き\(2024-25年度版\)](#)

日本事務局・財団室が作成した寄付と認証の手引きの最新版。
寄付・認証のお手続きに携わる全ての方々にお役立ていただけるマニュアルです。

< [ウェブ掲載記事](#) >

➤ [ハリケーン「ヘレン」と「ミルトン」の被災地をロータリー会員が支援](#)

「すでにあった混乱に、さらに大きな混乱がのしかかった」

フロリダ州を連続して直撃した二つのハリケーン後の悲惨な状況について、ケルシー・ミッチェルさん(第6960地区ガバナー)はこう語ります。「洪水被災地での復旧作業を中止し、ハリケーンに備える準備に戻らなければなりませんでした」。

(2024年10月 Rotary ニュース・特集記事より)

▶ [ロータリー財団がチャリティナビゲーターから16年連続で最高評価を受ける](#)

ロータリー財団は、16年連続で、米国の慈善団体の格付けを行っている独立団体「[チャリティナビゲーター](#)」より、最高の四つ星評価を受けました。

財団は、慈善部門におけるベストプラクティスを遵守し、財務的に効率のよい方法で使命を遂行し、財務の健全性および説明責任と透明性へのコミットメントを示したことが評価されました。

(2024年10月 Rotary ニュース・特集記事より)

▶ [ロータリー、ガザでのポリオ対応に資金援助](#)

最近、ガザで環境サンプルから変異型ポリオウイルス2型が検出され、10カ月の子どものポリオ感染が確認されたことは、ポリオが世界のどこかに存在する限り、全世界の脅威であることを明確に示しています。

(2024年 Rotary ニュース・特集記事より)

▶ [2024年ロータリー国際大会で寄付者のインパクトを称える](#)

世界各地でロータリーの活動を支えている寄付者たちが、2024年ロータリー国際大会に集い、その支援によって実現したプログラムの最新情報を学び、もたらされたインパクトを祝いました。カルガリー(カナダ)での2025年国際大会でも同様のイベントが開催される予定です。

(2024年8月 Rotary ニュース・特集記事より)

▶ [初めての呼吸のために](#)

赤ちゃんの命を救ったのは、新生児蘇生に関するダラミーさんの知識、そして迅速な判断でした。この知識は、ロータリーのグローバル補助金プロジェクトによる Helping Babies Breathe 研修プログラムを通じて得られたものでした。

(2024年8月 Rotary ニュース・特集記事より)

▶ [平和の力を広げるレバノンのクラブ](#)

ベイルートの英国大使館で働くコザヤさんは、ベイルート・パックス・ポテンティア・ロータリークラブの現会長です。「パックス・ポテンティア」はラテン語で「平和の力」の意味。設立1年のこのクラブは、ロータリー財団グローバル補助金によるプロジェクトから生まれ、平和の構築に焦点を当てています。もう一つの特徴は、会員17人の平均年齢が23歳であること。レバノンを去る人が一番多い世代です。

(2024年6月 Rotary ニュース・特集記事より)

▶ [手作りの絵本をケニアの子どもたちに](#)

世界にはさまざまな理由で学校に行けなかったり、文字が読めなかったりする子どもがいます。その子どもたちの教育に関して、私たちに何かできることはないかと日ごろから考えていました。

(2024年6月 ロータリーボイスより)

▶ [ロータリーがインドの農家支援のために200万米ドルの大規模プログラム補助金の授与を発表](#)

国際ロータリーの第4回大規模プログラム補助金200万米ドルが気候変動の影響を受けたインドの農家の支援のために授与されることが、2024年ロータリー国際大会(シンガポール)でバリー・ラシン財団管理委員長により発表されました。

(2024年5月 Rotary ニュース・特集記事より)

▶ [井戸の価値](#)

ムセキワとムシャキの住民に限らず、ジンバブエでは水を当たり前にあるものとして使う人はいません。首都ハラレから約160キロに位置するこの二つの村は、水不足による大きな影響を受けています。つい最近まで、多くの住民は毎日5キロ以上歩いて水を汲みに行っていました。
(2024年3月 Rotary ニュース・特集記事より)

▶ [トルコに新たなロータリー平和センターが開設](#)

イスタンブール(トルコ)にあるバーチェシヒル大学(Bahçeşehir University)にロータリー平和センターが新設されることに伴い、来月、平和フェロー候補者の募集を開始します。この新しいセンター(オットー・アンド・フラン・ウォルター・ロータリー平和センター)では、中東と北アフリカを拠点とする経験豊かな平和構築者に1年間の専門能力開発修了証プログラムが提供され、平和と開発分野の準修士号を取得することができます。
(2024年1月 Rotary ニュース・特集記事より)

▶ [きれいな川を取り戻す](#)

サルバドル・リコさんが少年だった頃、彼の父はメキシコのハリスコ州ブエナビスタの近くに農場を借りていました。近くにはアメカ川が流れており、彼の兄姉は畑にいる父親に弁当を届ける途上でよく泳いでいました。1960年代に姉のアグエダさんがポリオに感染して亡くなったとき、家族は、下水で汚染された川で泳いでいたことが原因だと考えました。
(2024年1月 Rotary ニュース・特集記事より)

▶ [一から病院を作る](#)

1970年代後半、妻のキャロルと私はネパールの病院で2年半働きました。米国に帰国後、私はクリニックを設立しましたが、毎年家族みんなで世界の貧困地域でボランティアをすることを決めました。
(2024年12月 Rotary ニュース・特集記事より)

■ Rotary ニュース・特集記事ページは» [こちら](#)

■ ロータリーボイスページ(日本語)は» [こちら](#)

< [映像資料](#) >

▶ [助産師はどのようにモンゴルの母親を支援しているか](#)

ロータリー会員のジュリー・ドクリルさんは、ほかの会員と協力して、母子の命を救うための出産教育コースをモンゴルで立ち上げました。[日本語字幕 2分36秒]

▶ [なぜポリオ根絶活動を続ける必要があるのか](#)

ポリオの症例数は世界中で99.9%以上減少しましたが、闘いはまだ終わっていません。このビデオでは、ポリオに対する警戒を怠らないことがなぜ重要なのかを探ります。[日本語字幕 4分17秒]

▶ [世界難民映画アカデミーでのアートを通じた平和構築](#)

ウガンダのナキヴァレ難民居住区に住むコンゴ難民のローターアクター、セドリック・ピチャーノさんは、アートを通じて若者がトラウマを克服できるよう映画学校を設立しました。[日本語字幕 5分18秒]

▶ [ロータリー財団専門家グループ](#)

ロータリーの専門家グループ(Cadre)は、地域社会を変革し、人びとの生活をより良くし、永く変化をもたらすというロータリーのビジョンを達成するためのより持続可能なプロジェクトの立案を支援します。

[日本語字幕 1分46秒]

▶ [ポリオ根絶を実現したインド:10年間の自由](#)

多くの人が不可能だと思っていたことを、インドは成し遂げました。このビデオでは、インドと WHO 東南アジア地域で正式にポリオが根絶されてからの10年を祝います。[日本語字幕 3分35秒]

▶ [ポリオサバイバーが再び歩けるように](#)

インドでは10年以上前にポリオが根絶されましたが、ポリオの後遺症を抱える人びとには今でも特別なケアが必要です。[日本語字幕 1分28秒]

▶ [タスキーギ:人種差別のただ中でポリオと闘う](#)

1940年代と1950年代、米国アラバマ州のタスキーギ大学の小児麻痺センターでは、黒人のポリオ患者のための医療が行われていました。[日本語字幕 2分29秒]

▶ [今こそ行動を:共にポリオを根絶しよう](#)

このビデオは、ポリオ根絶のための寄付、支援、意識向上をロータリー会員に呼びかけるものです。

[日本語字幕 0分57秒]

▶ [あきらめない:ポリオ根絶へのロータリーのコミットメント](#)

このエネルギッシュな動画は、各国政府、NGO、地元地域の人たちと協力し、ポリオの根絶に力を尽くしてきたロータリー会員の努力にスポットライトを当てたものです。ポリオは根絶可能であり、だからこそ私たちはあきらめません。

[日本語字幕 1分15秒]

▶ [エクアドル:安全な水プロジェクト\(1:1\)](#)

ロータリー財団のグローバル補助金第GG2126592号の支援を受け、エクアドルのポリバルにあるグアランダ・ロータリークラブの会員は、ヴェルバート・ロータリークラブ(ドイツ)と協力し、コチャンパンバの住民に安全な水を提供するための水システムを支援しました。[日本語字幕 0分50秒]

▶ [ご支援への感謝のメッセージ](#)

寄付者の方々から寄せられるロータリー財団への変わらぬご支援への感謝のメッセージをお伝えします。ロータリー財団の活動を紹介する前にこの動画をご紹介します。[日本語字幕 0分50秒]

▶ [ポリオサバイバーのストーリー:マイロン・トンプソン](#)

タスキーギ(米国アラバマ州)の小児麻痺センターでポリオ患者として自身が受けた公平な治療や医療スタッフとの触れ合いについて、判事であるマイロン・トンプソンさんが振り返ります。[日本語字幕 2分00秒]

▶ [服役後に経済的自立を築く](#)

ブラジルのロータリー会員、エレイン・ルイズさんは、服役した女性のための職業研修プログラムを通じて、経済的自立への道を開くための支援を行っています。ロータリー財団が支援するこのプロジェクトが、どのような変化をもたらしているかをご覧ください。[日本語字幕 2分07秒]

▶ [ロータリー平和フェロースHIPプログラム](#)

ロータリー平和フェローが、世界各地の地域社会で変化をもたらすにあたって、プログラムで学んだことをどのように生かしているかを紹介しています。[日本語字幕 2分24秒]

▶ [ポリオとの闘いで先駆的な役割を担った黒人医師を偲ぶ](#)

米国のあるロータリークラブは、白人による病院で拒絶された黒人の子どもたちにポリオの治療を行った黒人医療従事者の功績を称えています。この動画は、ポリオの歴史を世界中の人びとに伝えるために、ロータリーがどのように支援ができるかを紹介しています。[日本語字幕 2分36秒]

▶ [マラリアのないザンビアのためのパートナー](#)

2020-21年度ロータリーの大規模プログラム補助金受領者となった「Partners for a Malaria-Free Zambia (マラリアのないザンビアのためのパートナー)」プログラムでは、評価と治療を行うヘルスワーカーへの研修、備品の提供、支援を行い、マラリア患者への対応と感染予防のための保健システムを強化しています。

[日本語字幕 5分02秒]

■ブランドリソースセンターの動画一覧は» [こちら](#)

■YouTube は» [こちら](#)

■ポリオ根絶に関する各種リンク

» [ブランドリソースセンターにあるポリオ関連リソース](#)

» [リソースセンター](#)

» [クラブのポリオ根絶活動 記録用フォーム](#)

» [ニュース&ストーリー](#)

■利用規約は» [こちら](#)